



ほけん・安全だより 10月

令和2年10月22日
足立区立おおやたこども園
園長 荒井 佳代

子どもたちは、元気に体を動かして遊んでいます。朝晩は冷え込むようになりましたが、日中は汗をかいて遊んでいることがまだまだあります。下記の『動きやすい服装で』を参考にし、調節しやすい服装で登園しましょう。

動きやすい服装で

これから訪れる寒い季節も活発に遊んだり、快適に過ごしたりするのに適した服装を考えてみましょう。

下着を着る

保温性・吸湿性を考えると、綿100%で半そでのものが一番です。



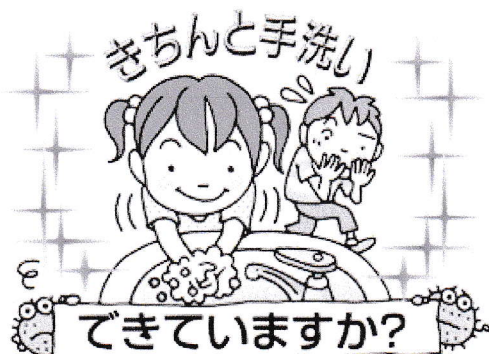
薄着の重ね着

重ね着をすると、服と服の間に体温で温まった空気の層ができて、厚手のものの1枚着るより保温性が高まります。薄手の重ね着なら動きやすく機能的です。

着脱しやすいもの

ファッション性よりも、ボタンやホックをはめやすく、一人で着脱しやすいものが、よいでしょう。

半袖または長袖Tシャツの上に薄手のジャンパーやカーディガンなどを羽織って登降園するのがおすすめです。



できていますか？

爪のチェックをしましょう

爪が長いと、何かに引っ掛けてしまい割れたり、時にははがれてしまうことがあったり、思わぬ怪我につながります。自分や友達に触れることで傷をつけてしまうこともあります。また、爪が長いと爪の中に汚れがたまって、きちんと手洗いしても、汚れが残ってしまいます。

ご家庭で爪のチェック・爪切りをお願いします。

引き続き、遊んだ後や食事の前、排泄後などの手洗いをしっかり行い、感染症予防をしていきましょう。